

## 「工学研究奨励援助金」応募書類記載要領

推薦書類は web 申請システムへのアップロードと 原本の当財団への送付をお願いします。申請については申請マニュアルをご参照ください。

1. 様式 1 は、下記事項について記入してください。

- |                           |   |
|---------------------------|---|
| (1) 応募者                   | 自宅住所、 <sup>ふりがな</sup> 氏名  |
| (2) 研究題目                  | 研究期間（原則として1年以内）内において一応の進展を期待し得る具体的課題を記入   |
| (3) 研究分野                  | 文部科学省の科研費申請における研究種目分類表にある‘中区分’の中で最も近いもの一つを選択し、中区分と小区分を記入                        |
| (4) 応募額                   | 万円単位で記入   |
| (5) 推薦者（所属機関の<br>部局長）     | 氏名、職を記入し、応募承諾印を得る   |
| (6) 応募者氏名、職、<br>生年月日、学歴等  | 氏名・職、生年月日、最終卒業学校名、卒業学科・専攻、学位、卒業年次   |
| (7) 現所属機関・部局等             | 機関・部局名称、学科・専攻等、所在地（郵便番号）、電話番号、Fax 番号、E-mail、研究実施場所                              |
| (8) 共同研究者                 | 本応募研究課題を他の研究者と共同研究する場合には、氏名、所属機関名・職、最終卒業学校、学科・専攻、卒業年次、分担研究事項を記入し、当該共同研究者の承認印を得る |
| (9) 研究指導者<br>(大学院学生の場合のみ) | 大学院学生の場合は研究指導者の氏名、職を記入し、必ず推薦所見および承諾印を得る   |

2. 別紙様式2は、下記事項について記入してください。

- |                    |  |
|--------------------|--|
| (a) 研究題目           | 様式1の(2)と同じ   |
| (b) 応募者氏名          | 様式1の(1)と同じ、但し 捺印不要   |
| (c) 研究の目的          | 本研究は何をどこまで明らかにしようとするのか具体的な研究の目的  |
| (d) 研究の独創性、新規性     | 工学的観点から本研究の独創的な点、新規である点を具体的に記入   |
| (e) 研究の期待される結果と意義  | 本研究により工学的観点からどのような価値ある成果が期待されるか、その結果は工学、技術の発展にどのような意義があると考えられるかを記入               |
| (f) 研究の位置付け        | 本研究に関連する、あるいは類似の国内外の研究と比較して本研究が有意義であると考えられる理由を必要に応じ文献等を引用して記入                    |
| (g) 研究計画           | 本研究が多年度にわたる研究である場合には、全研究計画の概要と、その中での応募課題の位置付けを示し、本応募の研究期間内に実施する研究計画を具体的に記入       |
| (h) 研究実施上特徴的な点     | 本研究を実施する上で特筆すべきアイデア、共同研究者がある場合にはその必要性、特徴的な共同研究体制等を記入                             |
| (i) 所要経費           |  |
| (i-1) 研究費の総額       | 本研究の研究期間内に必要とされる研究経費の総額  |
| (i-2) 工学研究援助金の使用計画 | 援助金の使途内容は本研究に関わるものであり、設備備品費、消耗品費、旅費、謝金、その他に分けて記入                                 |
| (j) 研究歴            | 応募者の研究歴（大学院在学中を含む）、研究題目または研究分野を記入  |
| (k) 業績資料           | 主な発表論文（著者名（共著者を含む）、学会誌または学会名、論文名、始頁～終頁、巻号、年月）、著書、特許等を10件程度記入し、主要論文等の別刷り資料3件を添付提出 |